

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月12日			
平成15年度	事業コード	21210	電話	042-769-8245
担当部課名	環境事業部	ごみ減量推進課	課	リサイクル 班
事務事業名	リサイクル週間経費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくりま	事業開始年度
基本施策名	第2節	リサイクル型社会の構築	63以前年度
施策名	第1施策	リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

平成2年度から10月20日を「リサイクルの日」として位置付け、その日を中心に「リサイクル週間」を実施、中心事業としてリサイクルフェアを開催する。

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
いろいろな展示やアトラクションを通じて、リサイクルライフの楽しさ・面白さを知り、ごみの減量化や資源化についての理解を深めていただくとともに「物を大切にすることを育み、循環型社会の形成に向けてリサイクルについて、意識の高揚を図るために開催する参加型のイベントである。	市民一般
	対象数 616,280人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
リサイクル啓発コーナー(市民団体等によるリサイクル品の展示・販売) リサイクルマーケット(市民によるフリーマーケット) リサイクル品展(リユース家具プレゼント) 電動式生ごみ処理機・リユース自転車プレゼント 南清掃工場見学ツアー 生ごみたい肥の無料配布 ステージイベント(キャラクターショー・鼓笛隊・啓発クイズ等)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	来場者数率	本年度入場者数÷前年度入場者数*100 H11:100,000人 H12:100,000人 H13:100,000人 H14:60,000人	来場者数率から、フェアを通じてごみの減量化や資源化についての啓発成果をみる	100	100	60	117	100
	リサイクルマーケット応募件数率	本年度応募数÷前年度応募数*100 H11:1765件 H12:1980件 H13:1970件 H14:1950件	リサイクルマーケット応募件数率から、市民参加として再利用することの意識、関心の二ーズをみる	112	99	99	77	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	4,127	5,139	4,894	4,179	4,000
	人員・時間数					
	人件費	3,131	3,131	3,131	2,266	2,266
	その他経費					
	合計	7,258	8,270	8,025	6,445	6,266
	特定財源					
	対象数	606,891	611,318	616,280	616,280	616,280
	対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	屋外イベントのため、天候に左右されやすく2日目は午前中の天候が安定せず一部イベントの中止等から来場者数落ち込んだ。			
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 本事業は、住民参加型のイベントであり、ごみの減量や資源化の推進に適應している。			
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C:有効ではない					
		説明	本事業は、ごみの減量や資源化の推進に直接的に寄与する事業である。			
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない コストの削減や、効率性の面では事業内容を見直す等、一部改善の余地があるものとした。			
(5)公平性 評価 ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	なし			
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: より多くの市民参加型のイベントを検討することで成果向上(減量化、資源化と参加意識の高揚)が期待できる。		手段	2日間の開催を1日開催とし、事業費の削減を図る。また、フェア全体の見直しを図り施策の向上と効率性の高いイベントとする。		
			削減額	千円		

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
	市民によるフリーマーケットと、啓発コーナーを中心とした内容が多く、その他に各市のイベントやステージショーが行われている状況である。	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 市のイベントとして定着しつつあり、フェア参加を通じ、ごみの減量化、資源として再利用について考える機会として今後も実施していく。例年実施しているキャラクターショーやフリーマーケットについては、そのコーナーのみが来場の目的となったり、業者がフリーマーケットに参加したりしたため、中止とし、他のコーナーを一層充実させていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

キャラクターショー及びフリーマーケットについて、廃止を検討すること
